

受験 番号	番
----------	---

得点	
----	--

<リスニングを除く>

第1回 大阪府公立高等学校入試模擬
英語採点資料〔B問題〕

	配点	注意事項
1 (1) ア イ ウ エ	3	
(2) ア イ ウ エ	2	
(3) ア イ ウ エ	3	
(4) ア イ ウ エ	3	
(5) It's really difficult for them to study dinosaurs.	3	・別の表現であっても、設問の趣旨に合っていればよい。 ・部分点を与える。
(6) ア イ ウ エ	3	
(7) A piece of amber discovered in 2017	3	
(8) Yes, I wish I had one	3	
(9) ア イ ウ エ オ	6	
	29	

	配点	注意事項
2 (1) ア イ ウ エ	2	
(2) ア イ ウ エ	3	
(3) Then he told me to learn about Japan in 1970, and about Expo '70.	3	
(4) the population of Japan	3	
(5) ア イ ウ エ	3	
(6) Also, a lot of things that[which] we didn't know[things we did not know] then were shown.	3	・別の表現であっても、設問の趣旨に合っていればよい。 ・部分点を与える。
(7) ア イ ウ エ	3	
(8) ア イ ウ エ	3	
(9) ① Yes, they did.	3	・別の表現であっても、設問の趣旨に合っていればよい。 ・部分点を与える。
② About eighty countries did.	3	
	29	

	配点	注意事項
3 ① (例) I've never visited the library . Can you tell me where it is ?	4	・内容が設問の趣旨に合っていること。 ・10語程度であること。単語のつづり、語法などが適切であること。 ・部分点を与える。
② (例) I like a library because there are many kinds of books I've never read . I can be there all day	6	・内容が設問の趣旨に合っていること。 ・20語程度であること。 ・単語のつづり、語法などが適切であること。 ・全体としてまとまりのある文章であること。 ・部分点を与える。
	10	

《解説》

- 1 (1) 次の豊の発言で「はい」と答え、恐竜に興味を持った話をしていることから、「あなたは恐竜に興味がありますか。」とたずねるアを入れると意味が通る。
- (2) 直後にあるme「私に」とa magazine about dinosaurs「恐竜についての雑誌」という2つの目的語から、「父が私に、恐竜についての雑誌を買いました。」と考える。
- (3) 「それらは私たちに新しい何かを教えるかもしれません。」という意味。主語のTheyはエの直前の文のNew fossilsを指していると考えられる。
- (4) 直前の豊の発言に、多くの科学者は恐竜には羽毛があったと考えているとあり、その発言を受けてリズは、長く恐竜を研究している科学者に対して信じられないと述べている。「しかし、彼らは長い間、私たちに真実ではないことを言っていました。」というようにイを入れると意味が通る。
- (5) 「～が…するのは～だ」は、文の最初にあるIt'sに注目し、It's[It is] ～ for - to … で表す。前置詞forのあとにくる「彼ら」は目的格のthem。
- (6) 直前の文に「人々はまだ古代の動物について多くを知りません。」とあり、次の豊の発言で、新しい発見についての話が継続しているので、「ときどき、ある新しい発見は私たちに重要な情報を与えます。」というようにエを入れると意味が通る。
- (7) 「私もそれを本で見ました。」という意味の文。直前の文にある「2017年に発見されたこはくのかげら」を当てはめると意味が通る。
- (8) 語群のwishと「～あればなあ」から仮定法の文(I wish I + 過去形 ～)で表す。oneは直前の文のa “time machine”を指す代名詞。
- (9) ア 「リズ、豊と桑田先生は羽毛のある恐竜の想像上の絵を見たことはありません。」豊の5番目の発言から、羽毛のある恐竜の絵を見ることがわかる。
- イ 「豊は恐竜の本当の外見を知って本当にショックでした。」豊の3番目と桑田先生の2番目の発言から、本文に合う。
- ウ 「科学者は恐竜の骨を売ることができるので、化石を探します。」リズの8番目の発言に、科学者は恐竜の化石を探して、何かを学ぼうとしているとあるので、骨を売るためではない。
- エ 「1995年に恐竜のすべての体が化石の中で発見されました。」豊の最後から4番目の発言に、「その化石の中に、恐竜のほとんどの体が残っていました。」とある。
- オ 「こはくのかげらの中に発見された鳥のひなは生きているように見えます。」桑田先生の最後から2番目の発言に、こはくの中の鳥は生きているように見えるとあるので、本文に合う。
- 2 (1) 「公園にあるサッカースタジアムはプロサッカーチームのホームスタジアムとして知られています。」という意味の文なので、「～として」という意味のasが適切。
- (2) 直前の文に「それ(=エキスポ'70)は3月14日に始まり、9月13日に終わりました。」とあるので、「その6か月間に、エキスポ'70を訪れました」というイを入れると意味が通る。
- (3) toldはtellの過去形。「私に学ぶように言いました」は、(tell + (人) + to ～)「(人)に～するように言う」の形を使って表す。
- (4) 「それは2015年のそれより小さいです。」という意味の文。直前の1970年の日本の人口をさすとわかる。
- (5) 前の文で入場料は800円だったとあり、またあとの文で日本円の価値は変化したとあるので、「あなたはそれ(=入場料)が安く感じるかもしれません」とすると意味が通る。
- (6) 「私たちが(そのとき)知らなかったものは、thingsに〈目的格の関係代名詞+主語+動詞～〉を続けて表す。関係代名詞はwhichまたはthatを使う。目的格なので省略してもよいが5語という指定があるので、注意すること。
- (7) 文頭の接続詞や語句から、前後のつながりを考える。(ii)「そのシステムで、だれかが電話で話している間に他の人の顔を見ることができました。」→(i)「しかし、それは運ぶには大きすぎました。」→(iii)「そのシステムは小さくなり、そしてそれは今、私たちの携帯電話に使われています。」

- (8) ア 「毎年、美恵はプロサッカーの試合を見るために大阪の有名な公園に行きます。」第1段落で、桜の花を見るために毎年訪れると述べられている。
- イ 「ある日、美恵がおじからエキスポ'70について聞いたとき、彼女は、人々がそれについて本当に興奮したと想像しました。」第2段落で美恵は、「私には想像できません。」と言っている。
- ウ 「インターネットでエキスポ'70についての情報を見つけたあと、美恵はそれについてさらに学ぶために、再びおじと話しました。」第2段落後半～第3段落前半の内容と合う。
- エ 「缶コーヒーは1970年の人々にとって新しく、それはそのとき以来ずっと人気です。」第3段落後半と合わない。
- (9) ① 「エキスポ'70に6,400万人以上の人々が来ましたか。」という意味の質問。第2段落最後から2文目に合うので、Yesを使って答える。
- ② 「エキスポ'70に何か国が参加しましたか。」という意味の質問。第3段落4文目にAbout eighty countries joined the eventとある。

- 3 ① 「～に行ったことがない」は経験の現在完了の否定文を使って表す。「～してくれますか」はCan you ～? などをを使い、相手をお願いをする。「どこにあるか」は間接疑問(疑問詞+主語+動詞)の語順でwhere it isと表す。
- ② 直前のジュディの発言は「ところで、書店と図書館ではどちらの場所が良いですか。良い方の場所を選んで、その理由を私に教えてください。」という意味。20語であれば2～3文程度の英語にまとめるとよい。1文目は良い方と、その理由、2文目にその場所を利用することによる利点などについて説明を加えるとよい。

(2) 別解例1)

I like a bookstore because I can get a new book soon. I don't have to return the books. [19語]
(私はすぐに新しい本を手に入れることができるので、書店が好きです。私は本を返す必要がありません。)

(2) 別解例2)

I like a library because I can choose a favorite book in a quiet place. All the books are free. [20語]
(静かな場所でお気に入りの本を選ぶことができるので、図書館が好きです。すべての本は無料です。)

《会話文・スピーチ原稿のあらすじ》

1

豊が恐竜についての本を読んでいるところにリズが話しかける。豊は父親が買ってくれた恐竜についての雑誌がきっかけで恐竜に興味を持ったと言い、リズの弟も恐竜が好きだとリズは言う。豊は今まで見てきた恐竜の絵が間違いであるかもしれないことを知り、ショックを受けたと言っている。豊は羽毛がある恐竜の絵をリズに見せる。恐竜の多くは羽毛があった可能性を知り、リズも驚く。リズはなぜ科学者が長い間、間違った情報を伝えてきたのか疑問に思う。豊と桑田先生は、今、生きている恐竜を見ることはできないこと、科学者は骨の化石だけを見て、外見を想像するしかなかったことなどから、恐竜の研究が難しいことを説明する。豊は1995年に恐竜の化石が発見されたり、2017年に、約1億年前の鳥のひなが入ったこはくが見つかったりしたことを紹介し、化石を研究することで新しいことが発見されることを願う。

2

美恵はある公園についてスピーチをした。そこには大きな日本庭園やサッカースタジアムがある。それは万博記念公園である。

エキスポ'70が1970年に開催された。美恵はおじからエキスポ'70の話をととき聞き聞か、なぜ当時の人々がそれほど興奮したのか想像できなかった。それがきっかけで、美恵はインターネットでエキスポ'70について調べた。エキスポ'70の大人の入場料は800円であり、現在の日本円の価値に換算するとおよそ4,000円だった。少し高い値段にもかかわらず、6,400万人以上の人々がエキスポ'70を訪れた。

美恵は再びおじと話し、エキスポ'70の何がすばらしかったかをたずねた。おじは、約80の国が、当時の人々は知らないものをたくさん展示したため、エキスポ'70では「世界」と「未来」を感じることができたと話した。当時の展示物の中には、その後の日本で一般的になったものもあると言う。お互いの顔を見ながら通話できるビデオ電話は、当時は大きすぎたが、今では小さくなり、携帯電話で使われている。缶コーヒーもエキスポ'70で売られたことによって人気になった。

のちに、エキスポ'70のための広大なスペースは自然豊かな公園に変えられた。2025年に大阪で万博を再び開くことになっている。今でもエキスポ'70は大阪の人々にとって特別な意味を持っている。

Listening

採点資料（解答解説と放送文スクリプト）

第1回 英語（B問題）



1		ア	イ	ウ	エ
2		ア	イ	ウ	エ
3		ア	イ	ウ	エ
4		ア	イ	ウ	エ
5	(1)	ア	イ	ウ	エ
	(2)	ア	イ	ウ	エ
6	(1)	ア	イ	ウ	エ
	(2)	ア	イ	ウ	エ

配点	注意事項
2	
2	
3	
3	
3	
3	
3	
3	

《解説》

- How「どうやって」と交通手段をたずねているので、「バスで。」が適切。
- 野球が大好きなトムへのプレゼントで、ボールを捕るときに必要なと言っていることから、プレゼントはグローブだとわかる。
- 「食べ物を～」は約半数(= 20人前後)、2番目が「美しい自然を～」。「歴史に～」と「現地の人々と～」は同数の5人で、「美術館～」は1人だけ。
- 日曜日はエイミーに夕食の予定があって行けないので、コンサートは晩。また、耕司は日曜日のコンサートは長さが2時間あると言っている。
- (1) 「ホール先生はどのようにして初めて彼女の大好きな歌を聞きましたか。」という意味の質問。第2段落に、テレビで聞いたとある。
(2) 「ホール先生は私たちに何をどのように言いましたか。」という意味の質問。最終段落に、よいものを見つけたとき、その名前を覚えておくべきだとある。
- (1) 「広務は今、何を飲んでいますか。」という意味の質問。ナンシーの5番目の発言に、このカフェテリアには温かい緑茶がない。だから広務は紅茶を飲んでいるとある。
(2) 「ナンシーが外出しているときに飲まないものは何ですか。そしてそれはなぜですか。」という意味の質問。ナンシーの最後の発言に、砂糖入りの緑茶が好きだが、それは日本ではおかしいとある。

《放送文の日本語訳》

- 由紀：こんにちは、ビル。明日、市の図書館に行きましょう。
ビル：よさそうだね。ぼくたちはどうやって図書館に行くの、由紀？
- トム：久美、ぼくは昨日お父さんからすてきなプレゼントをもらったんだ！
久美：それはいいわね。プレゼントは何だったの？
トム：見て。ぼくが野球を大好きなのは知っているよね？
久美：まあ、ボールを捕るときにそれがいいね。

3 おはようございます、みなさん。先週、私は授業であなたたちに、「海外に行くなら何をしたいですか。」とたずねました。あなたたちから40の回答が得られました。今から、それらについて話しましょう。
最も人気のある回答は、「食べ物を楽しむ」でした。生徒の約半数がこれを選びました。2番目は何だったでしょう。それは「美しい自然を見る」でした。私もそれは楽しいと思います。「歴史について学ぶ」が5人の生徒にとって最も興味深いということでした。同じ数の生徒が「現地の人々と話す」を選びました。これが最後の回答です。それは「美術館を訪れる」です。1人の生徒にしか選ばれませんでした。それは旅を楽しむよい方法だと思います。ありがとうございました。

4 エイミー：耕司、今度の週末、私とコンサートに行くのはどう？
耕司：いいアイデアだね、エイミー。ここにコンサートホールについての情報があるよ。土曜日と日曜日にコンサートがあるね。
エイミー：申し訳ないけれど、日曜日には行けないわ。レストランで家族と夕食をとる予定があるの。
耕司：いいよ。日曜日のコンサートは2時間の長さだよ。長すぎると思うんだ。もう一方に行こうか？

5 こんにちは、みなさん。今日は、あなたたちに私の大好きな歌について話します。
私はテレビで初めてその歌を聞きました。私はそのとき、その歌を知りませんでした。それは本当に美しいと思いました。私はその歌を気に入りましたが、それはその番組で1回だけしか使われませんでした。そして私はある重要なことをするのを忘れました。私はその歌の名前がわかりませんでした。あとで、私はその歌をもう一度聞きたくなりました。私はいくつかのCDショップでそれを見つけようとしたのですが、できませんでした。私は悲しかったです。
約2年前、私はもう一度その歌を聞くことができました。私はデパートにいたとき、その歌を聞きました！すぐに私はそこで働いている男性にその歌についてたずねました。彼は親切で、私にその歌の名前を教えてくださいました。私はそこでその歌のCDを手に入れました。
この経験を通じて、私は重要なことを学びました。私たちは何かよいものを見つけたとき、その名前を覚えておくべきです！

質問1：ホール先生はどのようにして初めて彼女の大好きな歌を聞きましたか。

質問2：ホール先生は私たちに何をどのように言いましたか。

6 広務：ナンシー、このカフェテリアで温かい飲みものを飲もうよ。
ナンシー：ええ、そうしましょう。私はコーヒーを飲むわ。あなたは、広務？
広務：ぼくは1杯の紅茶を飲むよ。ナンシー、席をとってこない？ぼくがそこへ飲みものを持っていくよ。
ナンシー：わかったわ。ありがとう、広務。
広務：ああ、やっとりラックスできるよ。ミルクと砂糖はほしい？
ナンシー：それらの両方がほしいわ、ありがとう。ああ、あなたはミルクや砂糖なしで紅茶を飲むのね？
広務：うん。家では、ぼくはたいていそれらなしで緑茶を飲むんだ。だから、「紅」茶を飲むときも砂糖やミルクは必要ないんだ。
ナンシー：“red” tea? ああ、なるほどね。日本語では紅茶だけど、英語では“black” teaと呼ぶのよ。
広務：本当に？実は、ぼくは「紅」茶よりも緑茶が好きなんだ。
ナンシー：このカフェテリアには温かい緑茶がないわね。だからあなたは紅茶を飲んでいるのね？
広務：その通りだよ。
ナンシー：私も緑茶が好きよ。でも私は外出しているときはそれを飲まないわ。理由があるの。
広務：それはおもしろいね。なぜか教えてよ。
ナンシー：実は、私は砂糖「入り」の緑茶が好きなの。それは日本ではおかしいでしょ？私は一度、日本のレストランで緑茶に砂糖を入れたの。そのとき、私のまわりにいる人たちが驚いて私を見たの！そのとき以来、私は一度もそれをしたことがないわ。

質問1：広務は今、何を飲んでいますか。

質問2：ナンシーが外出しているときに飲まないものは何ですか。そしてそれはなぜですか。

《スクリプト（放送された英文）》

1

Yuki : Hi, Bill. Let's go to the city library tomorrow.

Bill : That sounds good. How will we go to the library, Yuki?

2

Tom : Kumi, I got a nice present from my father yesterday!

Kumi : That's nice. What was the present?

Tom : Look. You know I love baseball, right?

Kumi : Oh, you need it to catch a ball.

3

Good morning, everyone. Last week, I asked you in my class, "What do you want to do if you go abroad?" I got forty answers from you. Now I'll tell you about them.

The most popular answer was, "To enjoy food." About half of the students chose this. What was the second? It was, "To see beautiful nature." I think it's fun, too. "To learn about history" was the most interesting for five students. The same number of students chose, "To talk with the people there." This is the last answer. It is, "To visit art museums." It was chosen by only one student, but I think it's a good way to enjoy a trip. Thank you.

4

Amy : Koji, how about going to a concert with me next weekend?

Koji : Good idea, Amy. Here's some information about the concert hall. They have concerts on Saturday and Sunday.

Amy : Sorry, but I can't go on Sunday. I have a plan to have dinner at a restaurant with my family.

Koji : No problem. The Sunday concert is two hours long. I think it's too long. Shall we go to the other one?

5

Hello, everyone. Today, I'll tell you about my favorite song.

I heard the song for the first time on TV. I didn't know the song then, but I thought it was really beautiful. I liked the song, but it was used in that program only once. And I forgot to do something important. I didn't know the name of the song. Later, I wanted to listen to the song again. I tried to find it in some CD shops, but I couldn't. I was sad.

About two years ago, I could listen to the song again. When I was at a department store, I heard the song! Soon I asked a man working there about the song. He was kind and told me the name of the song. I got a CD of that song there.

Through this experience, I learned something important. When we find something nice, we should remember its name!

Question 1 : How did Ms. Hall hear her favorite song for the first time?

Question 2 : What did Ms. Hall tell us to do?

6

Hiromu : Nancy, let's get some hot drinks at this cafeteria.

Nancy : Yes, let's. I'll have coffee. How about you, Hiromu?

Hiromu : I'll have a cup of tea. Nancy, can you get some seats? I'll bring our drinks there.

Nancy : OK. Thank you, Hiromu.

Hiromu : Oh, now we can relax. Would you like some milk and sugar?

Nancy : I want both of them, thank you. Oh, you have your tea without milk or sugar, right?

Hiromu : Yes. At home, I usually have green tea without them. So I don't need sugar or milk for "red" tea, either.

Nancy : "Red" tea? Oh, I see. It's *kocha* in Japanese, but we call it "black" tea in English.

Hiromu : Really? Actually, I like green tea better than "black" tea.

Nancy : This cafeteria doesn't have hot green tea. So you are having black tea, right?

Hiromu : That's right.

Nancy : I like green tea, too. But when I'm out, I don't drink it. I have a reason.

Hiromu : That's interesting. Please tell me why.

Nancy : Actually, I like green tea "with" sugar. It's strange in Japan, right? I once put some sugar in my green tea at a Japanese restaurant. Then people around me were surprised and looked at me! Since then, I have never done that.

Question 1 : What is Hiromu having now?

Question 2 : What is the thing that Nancy doesn't drink when she's out? And why?